癌	11	<b>*</b>	卥	往	٠.	23	4.	
199	11.	_	1ST	洃	◡	~	♪-	,

氏名:				
ID:				
体表面積·	m <sup>°</sup> 体重·	kσ		

レジメン名

ニボルマブ+イピリムマブ+ペメトレキセド+カルボプラチン

対象疾患 診療科 施用者

化学療法未治療の切除不能な進行・再発の非小細胞((非扁平上皮癌)

## 1 投与薬剤名、投与量、投与方法

10	及于朱州省、汉子里、汉子为五							
	投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法			
day1								
1	生食	500mL			血管確保とフラッシュ			
2	オプジーボ	360mg/body		生食100ml	30分かけて(総量100mLで調製)			
3	生食	100mL			30分かけて			
4	ヤーボイ	1mg/kg		生食50ml	30分かけて(特記事項参照)			
<b>⑤</b>	プロイメンド	150mg/V		生食100ml	30分かけて			
6	グラニセトロン	3mg/50mL(1袋)		混注	30分かけて			
<b>6</b>	デキサート	3.3mg/1mL(1A)		ル注				
7	アリムタ	500/m <sup>2</sup>		生食100ml	10分かけて			
8	カルボプラチン	5(AUC) × (24 · Ccr+25)		フ゛ト゛ウ糖5%250ml	60分かけて			
day22								
1	生食	500mL			血管確保とフラッシュ			
2	オプジーボ	360mg/body		生食100ml	30分かけて(総量100mLで調製)			
3	プロイメンド	150mg/V		生食100ml	30分かけて			
4	グラニセトロン	3mg/50mL(1袋)		泪汁	20分かけて			
4)	デキサート	3.3mg/1mL(1A)		混注	30分かけて			
<b>(5)</b>	アリムタ	500/m <sup>2</sup>		生食100ml	10分かけて			
<b>6</b>	カルボプラチン	5(AUC) × (24 · Ccr+25)		フ゛ト゛ウ糖5%250ml	60分かけて			

2 投与方法の図式 (dav1)

· <u>汉子刀 从</u> 00 区式	(ddy I/					
時間 (hour)		1 	2 	3 	4	5
①生食				<b>•</b>		
②オプジーボ ③生食						
④ヤーボイ		<b></b>				
⑤プロイメンド ⑥グラニセトロンなど						
<b>⑦アリムタ</b>			<b>→</b>			
8カルボプラチン				<b>—</b>		

3 投与スケジュール 1クール42日間(1コースのみ)

- アリムタ初回投与1週間以上前からからフォリアミン0.5mgを連日内服(中止後3週間まで継続)
- アリムタ初回投与1週間以上前からメチコパール1 μ gを筋注し以後9週毎に投与(中止後3週間まで継続)
- ・ オプジーボとヤーボイ投与の際にはインラインフィルター $(0.2 \times 10.22 \, \mu \, g)$ を使用。
- ・ ヤーボイは最終濃度が1~4mg/mLで調製する。(体重25kg以下の患者には注意が必要)
- ・ ヤーボイを調製する際は生食50mLのボトルから30mL抜き取り残りの生食20mLに混注する。
- プロイメンド投与の際は投与速度を補正する。